



## 令和4年度入園に向けて

### 金竜幼稚園の魅力！

伸び伸びと遊ぶ中で、思考力、コミュニケーション能力、体力など様々な力を培います。

ビオトープや“森の小道”、畑で豊かな自然体験ができます。

区内で1番広い校庭で思いきり体を動かして遊べます。

意図的・計画的で質の高い教育が受けられます。

### 教育目標

人権尊重の精神を基に、心と体のたくましい幼児を育てる。

みてきいて じっくり心で感じる子 はずんでわらって 手をつなぐ 自然が大好き 金竜の子

### 金竜幼稚園で経験できること

一人一人に応じた教育環境の中で、興味・関心を高め、お子さんの力を伸ばします。

#### ◆主体性を育む豊かな遊び

- 思わずやってみたくなる環境や素材を用意し、イメージを実現していく楽しさを味わえるようにします。
- 自分のやりたいことにじっくり取り組む中で、工夫したり、試したりしながら遊べるようにします。

#### ◆様々な人との関わり

- 学級や異年齢の友達と関わる中で、自分の気持ちの出し方を学んだり、友達の思いを受け入れたりする経験を積み重ね、自己肯定感や他者への思いやりの気持ちを育てます。また、友達と協力して1つのことをやりとげる満足感や達成感を味わえるようにします。
- 小学生と触れ合ったり、授業の様子を見たりして、小学校生活へのあこがれの気持ちを育みます。
- 挨拶、順番を守る、善悪の区別など、社会のルールや規範意識を身に付けられるようにします。

#### ◆地域や家庭との連携

- 直接体験をすることで、遊びや興味の幅を広げていきます。
- 様々な活動を通して、人と関わる楽しさを味わったり、地域への親しみをもったりできるようにします。

☆金竜幼稚園では、遊びや生活の中で、このような経験を積み重ねていきます。

☆教員は様々な研修や研究会に参加して、お子さんの理解を深めたり、遊びの環境を工夫したりするなど、日々専門性を磨き、遊びの充実に努めています。



## 金竜幼稚園で育てたい子供像は？

大人に言われた通りに行動するのではなく、自分で考え、判断し、行動できる主体的な子供を育てたいと思います。この主体性は、変化を予測することが難しい今の時代を「生きる力」の土台になっていきます。自分でやりたいことを見付け、繰り返し遊ぶこと、試したり考えたり、工夫したりしながら遊ぶこと、ときには葛藤する体験などの積み重ねを通して、主体性や他人を思いやる心、体力など、様々な力をバランスよく育てていきたいと考えます。

## 「質の高い遊び」とは？ 遊びを中心とした保育のよさは？

子供が「おもしろい！」と夢中になれて、もっとおもしろくしようと「人・もの・こと」に主体的に関わる遊び（これを「質の高い遊び」と捉えています）は、その関わりが深まるにつれて遊びのおもしろさが増して、子供の興味・関心が高まります。この繰り返しの中で子供たちは発達に必要な経験をしていきます。

この過程の中で、子供が困ったり、遊びが停滞したときに、教員は子供の様子を遊びの状態をよく見て必要なことに気付かせるような言葉を掛けたり、必要なものをさりげなく提示したりしながら援助をしていきます。教員の適切な援助があることで、遊びは発展し、多様化していきます。

小学校以降の教科学習とは違い、最大限に自己発揮できるゆとりがある幼児期の遊びは、この時期だからこそできる学習方法です。遊びの中で多くのことを学べるようにしています。

<幼稚園の主な遊びの種類> (参考) 具体的な遊びの様子は、毎日更新しているホームページをご覧ください。

創造的な活動（ごっこ遊び・構成遊び・造形活動など）

音楽的な活動（歌・楽器遊び・リズム遊び・身体表現など）

運動的な活動・ルールのある遊び（ゲーム・鬼遊び・ボール遊び・縄遊び・巧技台遊び・固定遊具など）

自然体験活動（園庭、校庭、ピオトープの自然環境との関わり、飼育物・栽培物との関わり）

視覚言語的活動（絵本・紙芝居・パネルシアターなど）

行事への取り組み（親子運動会、遠足、生活発表会、もちつき その他）

金竜小学校との連携（日々の交流、行事・授業への参加）

## 文字は教えないのですか？

ワークシートなどを使って文字を教える時間はありませんが、たとえば「手紙を書きたい」「お店の看板がほしい」など、子供の必要感に応じて、一緒に書いたり、書き方を知らせたりしています。

また、畑で採れた玉ねぎの数を数えたり、じゃがいもの重さを比べたりするなど、数や重さの感覚も生活の中で養っています。これらは幼稚園教育の基となる「幼稚園教育要領」の中にも示されています。

自分から「学びたい！」「知りたい！」という気持ちをもたせることで、小学校以降の学習にも意欲的に取り組む姿につながります。

<幼稚園教育要領の5つの領域> これらの力を遊びの中で総合的に培います。

「健康」 （運動機能、調整力、基本的な生活習慣、安全など）

「人間関係」 （人への親しみ・あこがれ、人と関わる力、自立心、規範意識など）

「環境」 （好奇心や探究心、数量や図形、文字への関心など）

「言葉」 （聞いたり話したりする力、想像力、挨拶など）

「表現」 （感性、表現力、工夫する力など）

# 幼稚園の一日（3歳児の生活）



朝の挨拶をして1日がスタート！

8：50 登園する

所持品の始末をする

好きな遊びをする



「自分で支度できるよ」



好きな遊びの時には、積み木で家やお店を作ったり、紙や空き箱を使って好きなものを作ったり、園庭で遊んだり…自分の好きなことをじっくりと楽しめます。



10：40ごろ  
片付ける



片付けの後は、踊り、楽器遊び、描画、ゲーム、運動遊び…学級のみんなと一緒に遊びます。

学級のみんで  
する活動を楽しむ

11：40ごろ  
昼食（弁当）  
※月4回弁当給食  
（令和3年度）



「お弁当、おいしいね」



校庭などで遊ぶ

降園時の活動をする



小学校の校庭や体育室、2階にある園庭でも思いきり体を動かして遊びます。

降園する



毎日、絵本や紙芝居を楽しみます。

## 保育時間について

3歳児入園当初 8時50分～11時40分  
(～5月上旬) ※入園後、慣らし保育として、10時30分、11時降園の日が数日あります。

### <弁当ありの日>

3歳児 8時50分～13時10分(5月上旬～7月)  
8時50分～13時40分(9月上旬)  
8時50分～14時00分(9月中旬～3月)

4、5歳児 8時50分～14時10分

### <午前保育の日> (月に1回程度)

3歳児 8時50分～11時40分  
4、5歳児 8時50分～11時45分

### <ワクワクデー(延長保育)について>

月に各学年1、2回程度、希望の方を対象に延長保育を行っています。(令和3年度は学級ごとに開催) ワクワクデーに出席するときは、おやつと水筒(水かお茶)持参、16時降園となります。  
※4歳児の初回4月は15時30分まで。3歳児は令和3年度は10月から15時30分まで。

### <預かり保育について> (別紙参照)

金竜幼稚園では、令和4年4月から長期休業中を含む平日18時まで預かり保育を試行します。預かり保育担当の保育士2名が派遣されます。

- ・1日につき30名まで(週5日または月20日以上就労している場合、各学年7名まで定期利用枠があります。)
- ・費用がかかります。

ワクワクデーはどなたでも利用できますが、預かり保育は就労、介護、出産(日数の制限あり)、病気等条件があり、事前に利用登録が必要です。

## 服装について

園指定の園服(6月～9月は夏服)・紺半ズボン・園帽子

登園後、園服を脱いで遊びます。

園服の下に着る服は自由ですが、自分で脱ぎ着のしやすい、汚れてもいい服を着てきてください。

## 弁当給食について

令和2年から業者による弁当給食が始まりました。

令和4年度からは、希望する場合は週1回または週5回を選択できるようになります。台東区の補助金が出るため、保護者の方の負担は1食225円です。

## 費用について（令和3年度参考金額）

○保育料 令和元年度10月より 無償となりました。

○その他 月 4,100 円（給食費免除の方は 3,200 円）

（内訳）

幼稚園に払うもの 毎月 教材費 800 円、月刊絵本代 420 円、弁当給食費 900 円

PTA に払うもの 毎月 PTA 会費 1230 円、修了積立金 750 円※

（※学年で多少異なることがあります）

※弁当給食費は台東区から補助金が出ます。保護者の方の負担額は最大 900 円です。

（令和3年度の月4回の場合の額。住民税額などにより免除になることがあります）

※諸費はゆうちょ銀行で毎月1日に引き落としとして集金しています。

※遠足代等 その都度現金で集めるものもあります。

○用品代（令和3年度参考） ※価格や内容が変わることもあります

園服 （冬用 5,500 円 夏用 2,100 円）

園帽 （冬用 2,500 円 夏用 2,600 円）

紺パンツ 1,700 円 ※令和4年度から丈が少し長いものになります。

きょうだいのものなど、以前のものを履いてもかまいません。

園かばん 3,600 円

体操着（長袖 1,750 円 半袖 1,590 円）

パステル16色 570 円 カラー帽子 430 円

名札 120 円 ゴム印 520 円

※4、5歳児入園の方は、はさみ、クレヨン、サインペン等の購入があります。

## 入園までの手続きについて

10月28日（木） 募集案内・入園申込書 配布開始

11月9日（火）、10日（水） 入園申込受付（2日間）

12月9日（木） 新入園時健康診断（健康診断・遊びの様子・園長面接）

1月上旬 入園内定通知 送付

### ★入園できる幼児

新3歳児…平成30年4月2日から平成31年4月1日までに生まれた幼児

新4歳児…平成29年4月2日から平成30年4月1日までに生まれた幼児

新5歳児…平成28年4月2日から平成29年4月1日までに生まれた幼児

★台東区に居住していること。

★11月1日に各クラスの募集人数を各幼稚園掲示板及び台東区公式ホームページに掲示します。

## 新型コロナウイルス感染症対策 ※状況に応じて変えています。

例年と同じ内容はできないこともありますが、経験内容は例年と同じになるように教育活動を進めています。また、この状況だからこそできること、この状況でもできるやり方を工夫し、お子さんが毎日楽しく遊べるように考えています。

また、状況が落ち着くまで様子を見て休園したい、午前保育で帰りたいなどの御要望にも対応しますので、どんなことでも御相談ください。

### <保護者の皆様をお願いしていること>

- 毎日朝と夜の検温をし、健康観察記録カードに記入をする。登園時に門で確認する。
- 園内では基本的にマスクを着用する。(保護者の方が園内に入るときは不織布マスクを着用する)
- 水筒(中身は水かお茶)を毎日持参し、自分の水筒で水分補給をする。
- PCR検査を受けることになったときは、園と連絡を取り合う。
- 発熱、せき、鼻水などの風邪の症状があるときは幼稚園を休むことを徹底する。明確な症状がなくても「なんだかのどが痛い」「なんとなくだるい」というような、いつもと違う様子があるときも念のため休むよう、お願いしている。保護者の方、小、中学生や未就園児の兄弟、同居の御家族が具合が悪いときも、お休みしていただいている。

### <園での主な対策>

- 教職員は不織布マスクを着用する。
- こまめに換気をしたり、扇風機をまわしたりする。
- テーブル、水道の蛇口、ドアノブ、スイッチ類等は、こまめに消毒を行う。遊具については、必要に応じて消毒、水洗いを行う。
- 登園後や校庭等外から部屋に入ったとき、共有する遊具を使う前後、学級みんなでする活動の前後、その他必要に応じて、泡ハンドソープを使って丁寧に手洗いをする。
- トイレの手洗いはペーパータオルで手を拭く。
- 食事は短時間で食べ終える内容にし、1テーブル2人が向かい合わせにならないように座って食べる。また、食事中は話をしないよう指導する。遊戯室や廊下も使い、広い場所で食事する。
- その他、都・区教育委員会から出される指針に従い、教育活動を行う。

## 金竜幼稚園Q&A これまでに多かった質問についてお答えします。

Q：おむつが取れていません。入園までに取らなければいけませんか？

A：おむつが取れていなくても大丈夫です。でも、毎日同じ時間にトイレに座る、トイレでおしっこが出たときの心地よさ、うれしさに共感するなど、家庭でも少しずつ練習していきましょう。個人差が大きいので、お子さんに応じてトイレトレーニングを進めていくことが大切です。幼稚園と連携しながら、6月のプール遊びが始まる時期に取れていることを目標に進めていきましょう。

Q：親がいないと大泣きすると思いますが大丈夫でしょうか？

A：新しい生活に不安を感じ、入園当初に泣くお子さんはたくさんいます。また、5月の連休明けに泣くお子さん、夏休み明けに泣くお子さんもいます。でも、泣いていいのです。幼稚園は泣いたり怒ったり、「ありのままの自分を出していいところ」と子供たちが安心できるように、教員との信頼関係をつくっていきます。

## 金竜幼稚園Q & A

Q：登園は徒歩ですか？自転車は使えませんか？

A：通園範囲が広いので、自転車通園の方が多いです。ただし、歩くことで次のような効果が期待されますので、幼稚園としては登降園時でなくても歩く経験を増やすことをおすすめしています。

○足腰が丈夫になり、体の動かし方が巧みになる。

○風邪をひきにくい体づくりにつながる。

○横断歩道の渡り方、安全に渡れるかどうかの判断力等が身に付く。

なにより、道端の花を見たり、その日のことを話したりするなど、親子の会話ができる大切なひとときです。

Q：みんなで集まることを嫌がります。幼稚園では大丈夫でしょうか？

A：幼稚園では、集まると楽しいことがあると思えるように、興味に合った絵本や紙芝居、リズムダンス等を取り入れながら、一人一人のペースで園生活に慣れていくようにします。楽しいと感じると自然と集まれるようになります。他のお子さんと比べてあせらないことも大事です。

Q：絵本バッグなどの用品は、手作りをしなければいけませんか？

A：お子さんが使いやすいサイズをお知らせしますので、そのサイズに近いものであれば、既製品でもかまいません。詳しくは2月の新入園児保護者会でお伝えしますが、早くに知りたい方は声をかけてください。

Q：弁当作りが大変そうです…

A：おうちの方の作ってくれた弁当を、子供たちはとても喜んで食べています。簡単に作ることができる内容で大丈夫ですので、御協力よろしく申し上げます。また、おにぎりだけにしたり、購入したパンをそのまま持ってきてよい「ランランランチデー」もあります。（ふだんも買ったものを詰めていただいて大丈夫です）

9月の3歳児の弁当は例年はこんな感じです。



新型コロナウイルス感染症がおさまった後は、年長児が調理するカレーパーティー、栽培・収穫した野菜や果物を食べる機会、小学校の給食体験（年長の秋、冬に2回）など、みんなで同じものを食べる楽しさを味わえる会食も再開します。

質問がありましたら、どんなことでも園にお電話ください。

具体的な教育活動の内容は、ホームページで発信していますので、ぜひ御覧ください。

入園に向けて心配なことの相談、質問、見学のお申込みは

3871-9896（職員室） 園長 川崎 まで御連絡ください。

